

近代の建設技術を拓いた唯一完存するセメント製造堅窯

登録番号	第 00235 号		
登録年月日	平成29年9月12日	登録区分	第二種

名称 (型式等)	旧小野田セメント製造株式会社堅窯
所 在 地	山口県山陽小野田市
	太平洋セメント株式会社
所 有 者 (管理者)	太平洋セメント株式会社
製作者(社)	セメント製造会社（現：太平洋セメント株式会社）
製 作 年	1882～1883年
初 出 年	
選定理由	国内に完存する唯一のセメント焼成用堅窯。所有者の前身にあたる「セメント製造会社」創業時に建設した4基の堅窯の一つである。明治30年頃に大型化の改造が行われ、現在の大きさとなった。また、その後増設された堅窯の設計図などの書類や写真も多数残されている。西日本における土木建設事業の近代化を支えたセメント製造の中心的施設であり、明治初期に日本へ導入されたセメント技術を示す資料として重要である。なお、2004年に国の重要文化財に指定されている。
登録基準	二ーイ（国民生活の発展、新たな生活様式の創出に顕著な役割を果たしたもの）

公開・非公開	公開
写 真	
その他参考となるべき事項	